

第9単元 分数と小数、整数の関係①

問題番号	配点	解 答(許容)	評価規準	つまずきと指導の手だて
①	15 (各5)	① 5 ② 9 ③ 13、6	【知技】分数を分子を分母でわった式に直すことができる。	液量図などを用いて、整数÷整数のわり算の商は分数の式で表すことができることをとらえさせる。
②	20 (各5)	① $\frac{1}{5}$ ② $\frac{3}{8}$ ③ $\frac{7}{2}$ ④ $\frac{14}{9}$	【知技】整数どうしの除法の商を分数で表すことができる。	商が真分数と仮分数のどちらになるか、見通しをもって考えさせる。例えば、 $1 \div 5$ は1を5等分するので、商は1より小さくなる(真分数)になることをおさえる。
③	5 (完答)	《10kg》 式 $10 \div 7 = \frac{10}{7}$ 答 $\frac{10}{7}$ ($1\frac{3}{7}$)倍	【知技】整数÷整数で倍を求め、分数で表せることを理解している。	基準量、比較量を明確にし、倍は比較量÷基準量で求められることを確認する。また、 $a \div b$ の商は $\frac{a}{b}$ で表されることをおさえる。
	5 (完答)	《6kg》 式 $6 \div 7 = \frac{6}{7}$ 答 $\frac{6}{7}$ 倍		
④	20 (各5)	① 0.5 ② 2.4 ③ 4 ④ 1.75	【知技】分数を小数や整数で表すことができる。	$\frac{a}{b}$ は $a \div b$ の商であることを確認する。
⑤	25 (各5)	① $\frac{9}{10}$ ② $\frac{23}{100}$ ③ $\frac{17}{10}$ ($1\frac{7}{10}$) ④ $\frac{8}{1}$ ⑤ $\frac{362}{100}$ ($3\frac{62}{100}$)	【知技】小数や整数を分数で表すことができる。	小数点以下の桁数に着目し、それぞれ1、10、100、…を分母とした分数で表せることを確認する。
⑥	10 (各5)	① < ② >	【知技】分数と小数の大小を比べることができる。	分数を小数で表して、大小関係を比べればよいことを確認する。

第9単元 分数と小数、整数の関係②

問題番号	解 答(許容)	評価規準	つまずきと指導の手だて
①	① 大きいに○ ② 8 ③ 5 ④ $\frac{8}{5}$ ($1\frac{3}{5}$) ⑤ $\frac{8}{5}$ ($1\frac{3}{5}$)	【思判表】分数倍の問題を、答えの見通しをもって考えている。	テープ図を確認しながら、基準量を明確にして、1倍の意味を確認する。
②	① $\frac{2}{3}$ ② $\frac{2}{3}$ ③ $\frac{1}{3}$ ④ 2 ⑤ $\frac{2}{3}$	【思判表】整数の除法の商を分数で表し、求め方を説明している。	テープ図を使って、単位分数を基に商の説明ができることを理解させる。

▶ 思考力・判断力・表現力の評価

評価	A	B	C
正答数	10問	9～5問	4問以下

▶ 主体的に学習に取り組む態度の評価

評価	A	B	C
選択内容 記述内容	3項目とも意欲的であり、感想とさらに学習したいことの2つの観点で書かれている。	3項目ともおおむね意欲的であり、感想とさらに学習したいことのどちらかの観点で書かれている。	どの項目も消極的であり、感想やさらに学習したいことが書かれていない。